



G1 「家庭・子育て・仕事との両立」



Why
なぜ必要？

When
いつまでに？

- ・ ママのリフレッシュ
- ・ パパの積極的な子育て参加を促す
- ・ 子どもも喜ぶ思いづくり

What
何をする？

- ・ 母の自由時間！
- ・ 父と子で料理
- ・ 祭り形式（1日色々楽しめるイベント）

H30 年度内
早期

わたしたちが考えるプロジェクト名

家族で応援
ママの休日
プロジェクト

- ・ 町民体育館
- ・ 役場駐車場など
- ・ 天竜公園
- ・ 長田自然公園

- ・ 一緒につくる飯盒炊さん（ピザ・バウムクーヘン）
- ・ かわいいお菓子作り（女の子が好き）
- ・ スタンプラリー形式
- ・ 探検隊（男の子）
- ・ （元気づくり支援金）

Where
どこで？

- ・ 実行委員会形式
- ・ 商工会青年部
- ・ 協賛企業（町内外）
- ・ 役場の各部署連携
- ・ ボーイスカウト、ガールスカウト等

How
どのように？

Who
誰が？誰と？

Goal 目標は何？

ママのリフレッシュ！（子育てから離れる、自分時間を！）
パパ（祖父母）と子の絆・思い出をつくる！



G2 「家庭・子育て・仕事との両立」



Why
なぜ必要？

- ・ 家族の絆を強めてもらう
- ・ 男性が家事をやるきっかけが必要

What
何をする？

- ・ リンゴの皮むきや洗濯物を上手にたためるかなど
- ・ 子ども→母（祖母）→父（祖父）のような感じでできる選手権
家族なら誰でも OK
- ・ ゴミの分別できるかな

When
いつまでに？

平成 30 年度末までに

わたしたちが考えるプロジェクト名

カジダン選手権
今、家族の絆が
ためされる!?

秋
もみじ湖祭りで

- ・ 家族団結リレー
バトンをつなげるか
- ・ コンテスト
(ディズニーチケットなどの豪華商品をつける) 家族のために頑張る

Where
どこで？

★家族で参加★
人数によっては、
とびこみ参加も OK！
実行委員会が必要! ?

How
どのように？

Who
誰が？誰と？

Goal 目標は何？

家族 5 組を 2 回ぐらい特設ステージで実施したい



G2 「家庭・子育て・仕事との両立」



Why
なぜ必要？

- ・ 男性にも料理してほしい
- ・ 子どもとパパの絆を強める

What
何をする？

(片付けまで)
料理づくり ex.
お弁当、スイーツ
(ママのお土産もつくる)

When
いつまでに？

平成 30 年度予算で

わたしたちが考えるプロジェクト名

子どもが喜ぶ！
俺（パパ）の
キッチン

土・日・夏休み・春休み・
夕方などに開催

交流センター
保健センターで
小学校クッキング教室
の他にパパと子どもの
クッキング教室の実施

公民館でやってもらう
男性講師を呼ぶ

Where
どこで？

How
どのように？

Who
誰が？誰と？

Goal 目標は何？

年 2 回開催 1 回 12 組くらい参加



G2 「家庭・子育て・仕事との両立」



Why
なぜ必要？

- 男性にも子育てに関心をもってもらう
- 同じ男性の視点情報共有

What
何をする？

月刊「かみいな」のもうすぐゴールインのように特集に出てくれた人に、商品券など（町内で使える）特典をつける。
掲載内容 具体的に（どんなことをしている、どんなことに自信ある、困ったこと等）

When
いつまでに？

平成 30 年 4 月から

わたしたちが考えるプロジェクト名

広がれ！！
イクメンの輪

みのわの実 特集
(3ヶ月に1度掲載)

リレー形式で次のイクメンを紹介してもらう

Where
どこで？

町内で活躍するイクメン
 (ex) 保育園のPTAなど

How
どのように？

Who
誰が？誰と？

Goal 目標は何？

みのわの実で、掲載することで、男性にも家事や育児に関心をもってもらう



G3 「地域活動・協働」



Why
なぜ必要？

- ・ 女性の社会進出
- ・ 男性の育休取得
- ・ 男性同士の情報共有 (イクメンクラブ★)
- ・ 世代間のコミュニケーション
- ・ 夫婦仲が♥

What
何をする？

- ・ 情報収集
- ・ 会議
- ・ 企業への働きかけ
- ・ 普及啓発
- ・ 育メン手帳の配布

When
いつまでに？

(第1子)
母子手帳の交付時
〜
義務教育終了まで

わたしたちが考えるプロジェクト名

～まだまだ活躍～
男性イキイキ☆
女性ウキウキ♥
プロジェクト

編集委員会

役場で交付

- ・ 行政
- ・ 企業
- ・ 当事者 (子育て中の方)
- ・ 有識者

How
どのように？

Where
どこで？

Who
誰が？誰と？

Goal 目標は何？

- ・ 手帳の交付 100%
- ・ 男性の育休取得率 10%
- ・ 女性の復職・再就職 70%



G3 「地域活動・協働」



Why

なぜ必要？

男性、女性の役割
生き方等を
地域で話し合う場が必要

- ・ 集いの場
- ・ 情報共有の場
- ・ 話し合いの場
→地域の課題を我が事に！
- ・ 個食・孤食の解消

What

何をする？

- ・ お母さんたちが
ゆっくり過ごすために
託児スペースを設ける
- ・ 視察・勉強会
- ・ 世代を越えた交流

When

いつまでに？

来年度中に勉強会・視察

わたしたちが考えるプロジェクト名

みんなでわいわい！
母ちゃんカフェ
プロジェクト

今ある施設でトライ！

- ・ みのわ〜れ
- ・ 空き家
- ・ 集会所

- ・ カフェ
- ・ 地元食材の活用
- ・ 趣味の共有

- ・ 高齢者
- ・ 子育て世代
- ・ 地域住民

世代を超えた
つながり

Where

どこで？

How

どのように？

Who

誰が？誰と？

Goal 目標は何？

継続した活用ができる！



G4「地域活動・協働」



Why
なぜ必要？

- ・ 文化の継続
- ・ 知恵の伝承
- ・ お年寄りの生きがいづくり
- ・ 世代間の交流の場

What
何をする？

- ・ つけもの祭り
- ・ 伝統文化体験
(しめ縄づくり等)
- ・ 郷土料理
(五平餅、おやき等)
- ・ マニアックなイベント
- ・ 出張講座

When
いつまでに？

- ・ 平成 30 年度中に「もうひと肌脱ぐじゃん会」を発足
- ↑
- それまでに募集・登録名簿完成

わたしたちが考えるプロジェクト名

じいちゃん
ばあちゃん
「もうひと肌脱ぐ
じゃん会」
プロジェクト

How
どのように？

- ・ お年寄りに自分の特技を登録してもらう
(推薦あり)
- ・ 登録者に講師としてイベント参加してもらう

Where
どこで？

- イベント内容に合わせて
- ・ もみじ湖イベント広場
 - ・ 学校
 - ・ 公民館

Who
誰が？誰と？

- ・ じいちゃん・ばあちゃん
- ・ 親
- ・ 子ども

Goal 目標は何？

性別・年齢をこえた、世代間の交流が進み、相互理解につながる